



気分はブルー・スカイ
(お試し版)

@mtakeshi
(宮田 健@dpost.jp)

第1回 「ブルー・スカイ」とは何でもできるってことさ

皆様初めまして、dpost.jpというサイトを運営しておりますmtakeshiと申します。このたび縁ありまして、[マックメモ](#)にコラムを書かせていただくことになりました。主にお題は「ウォルト・ディズニー」です。なぜマックメモでディズニー？と思った皆様、落ち着いてください。きっと、たぶん、共通点とか共感出来る点があると思いますので。

さて、最初はこのコラムのタイトル「気分はブルー・スカイ」の意味からお話ししていきましょう。「ディズニーの世界」が興味深いのは、ウォルト・ディズニーやディズニー社で働いている人たちが、ほかとはことなるアプローチや考え方を本当に大事にしていると思うんです。これはアップルが以前掲げていた'Think Different'に近いです。たとえば、ディズニー・ジャパンでは社内システムがサービス開始することを「魔法をかける」と呼んでいたりするそうです。こんなのはこの会社にしか言えないことですね。

そのようなものの中で私が一番心に残っているのは「ブルー・スカイ」。ディズニーのスタッフは、みんなで集まって討論するという、一般的には「会議」と呼ばれるものをそうは呼ばないそうです。この行為について以前、ディズニーのショーディレクター、エディ・ソッター（Eddie Sotto）氏がこんなことを話していました。

「ブルースカイ」とは何でもできるってことさ。

小さい頃、空の雲を見たことがあるだろう？友達と「あの雲は何に似てる」とか、「何かに見える」とか話したりしながら。それを「いやいや、違うよ」なんて言っちゃいけないんだ。そんな権利は誰にもない。誰もその発想を否定することはできないんだ。

アイデアはみんな平等。先入観は禁物。だから僕らは、会議のことを「ブルースカイ」って呼んでるのさ。

私は晴れた日に青空を見上げるたびに、この一節がなんとなく頭に浮かんできます。そして、このコラムを掲載していただいているマックメモの運営会社名は「青い空」。ほら、なにか縁を感じるではありませんか。

ということで、いままであなたが気がつかなかった、あなたとディズニーとの縁を、私mtakeshiの視点で連載していきたいと思いますので、

では！

第2回 こんなところにミッキーマウス

こんにちは、mtakeshiです。

私はPowerbook100からMacの世界に入りました。初めてMacをさわったとき、これは遊び心いっぱいのだう具だなー、と思いました。特にお気に入りのエピソードはやはり初代Macintoshの裏蓋に隠された、製作者達のサイン。この話を聞いたとき、これはいままでさわってきた「パソコン」ではないな、と感じたことを昨日のように思い出します。ということで、第2回はディズニーの遊び心のあらわれ、ヒドゥン・ミッキー（隠れミッキー）についてご紹介しましょう。

ディズニーのスタッフの遊び心は何気ないところに隠れています。東京ディズニーリゾートなどのテーマパークにはいくつもの3つの〇……「ミッキーフェイス」が隠れています。壁の模様をよく見ると小さなミッキーマークがあつたり、扉の錠前にまるい耳がついていたり。このように何気ないところに隠されたこれらをヒドゥン・ミッキーと呼んでいます。

東京ディズニーリゾートにはたくさんのヒドゥン・ミッキーがあります。キャストに聞けば、近くのヒドゥン・ミッキーを喜んで教えてくれるでしょう。そのほかにも、フロリダ、ウォルト・ディズニー・ワールドにあるテーマパーク、ディズニー・ハリウッドスタジオを上空から見ると、中央の広場が実は巨大なミッキーの顔になっているという大がかりなものまであります



[Google Mapでディズニー・ハリウッドスタジオを見ると...](#)

池が右耳、左耳は増築で消えちゃいました

元々はディズニーのイマジニア（イマジネーション+エンジニアリングを意味するディズニーの造語です。夢を創造するエンジニアですね）たちが冗談で入れこんだ、というのが起源とされています。本当に何気ないところに隠されているので、これを真剣に探し始めると街灯の影が〇三つになっているだけでミッキーに見えてきてしまうから不思議なものです。

ディズニーの世界は、のめり込めばのめり込むほど奥深いところが見えてきます。もし今度ディズニーのテーマパークに行かれる方は、あのマークを探して歩いてみるのもいいかもしれませう。アトラクションに並ぶだけでは見つからなかった、新しい発見があると思います。こんなの1回行っただけでは探しきれないよ！とお思いの方も多いでしょう。それがまさにイマジニアたちの狙うところで、何度行っても新しい発見があるのです。これこそがディズニーのテーマパークはリピーター率が非常に高い理由ではないか、と思います。

と、ここで終わってしまっただけは面白くありません。実は、ヒドゥン・ミッキーは身近なところにあるのです。もしあなたが白色のG3 Macを持っていたら、側面をよーく見てみてください。持っていない人は[アップルのPDF](#)を見てみましょう。これをCDドライブ側を下にして、[よーく見ると……](#)。

では！

初出：2003年07月04日 [「こんなところにミッキーマウス」](#)

気分はブルー・スカイ ただいま編集中！

このコラムは、2003年ころから[メモリー専門店「マックメム」](#)の代表、猪川さんのご厚意で、マックメムのサイト上で連載させていただいたものです。その中から現在でも変わらないものを再編集し、大幅加筆して電子書籍化いたしました。

現在、編集作業を進めております。全30編程度＋当時から現在までに起きたことを加筆するなどを予定。完全版は8月ころには販売できればと思っています。

では！

<http://dpost.jp/>

[@dis_1topi](#)

[@mtakeshi](#) こと 宮田 健